今より身体を大きく(増量)するために

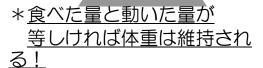
摂取量

消費量

消費量

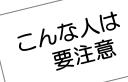
摂取量

体重の維持



*<u>食べた量が動いた量より</u> 多くなれば増量できる!

増量



- 口食事量が少ない…という人
- 口主食や油っぽい食事を極力控えている…という人
- 口食べているけど、体重が増えない…という人

(トレーニング量が多く、食事量が追いついていない場合)

- □体質的にあまり太れない...という人
- □筋量が多めの人(代謝が高いため、体重が落ちやすい)

増量をすすめるポイント 6カ条

- 第 1回の食事量を充実させる (今よりも1.2~1.5倍の食事量を!)
- 第 2 条 主食をしっかりとり、エネルギー量を確保する
- 第 3 条 主菜(肉・魚・卵・大豆製品のおかず)は 毎食、2品以上とる
- 第 4 条 油脂を上手に活用する
- 第 5 条 間食(補食)をとって、食事の回数を増やす
- 第 6 条 定期的に体重(身体組成)をはかる



1回の食事量を充実させる(今より1.2~1.5倍、食事量を増やす)

- ・絶対に欠食をしない
- ・食事を簡単に済ませない





<u>主食をしっかりとり、エネルギー量を確保する</u>



ご飯類

·男子選手:最低、丼1杯以上(250~300g)

・女子選手:最低、茶碗大盛1杯以上(200~250g)



パン類

- ・食パン6枚切 2枚以上
- ・ロールパン 4個以上



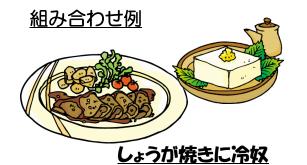
<u>麺類</u>

・最低大盛 (乾麺150g以上)

第31条

<u>主菜(肉・魚・卵・大豆製品のおかず)は</u>

毎食、2品以上とる



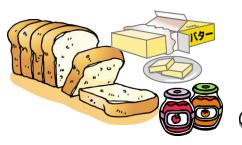






油脂はエネルギーを コンパクトに取れる食品

油脂を上手に活用する



トーストには ジャムやバター



<u>チャーハンやパスタ</u> 揚げ物も上手に活用



「目標の大会まで

時間がない...」

「体脂肪も少々なら

増えてOK I

※こんな人は、脂質を 上手に活用すべし!!

<u>ドレッシングや</u> マヨネーズも活用OK



1日3~5食を目標に...

間食(補食)をとって、食事の回数を増やす



【練習前後の補食例】

- ◎おにぎり&お茶
- ◎あんぱん&牛乳
- ◎サンドイッチ&果汁1○○%ジュース
- ◎カステラ&コーヒー牛乳
- ◎各種フルーツ

(バナナなど)

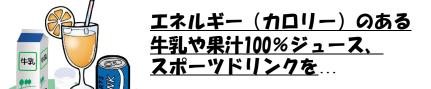
スポーツ選手にとって 間食や補食は...



ドリンクも重要なエネルギー源!



<u>/ンカロリーのお茶や水、</u> <u>プラックコーヒーよりも</u>...





定期的に体重(体脂肪率)をはかろう

体重変動には個人差があるので、自分自身で「**実際に何をどれだけ食べたのか**」 また、「**自分はトレーニングでどれだけ動いたのか**」を把握する必要があります。

最後に・・・

・筋量で体重を増やす(増量する)ためには、時間がかかります。減量よりも増量の方が難しいため、あぜらず、自分の生活の中で取り入れやすいものからトライしてください!

~練習で消耗した分は食事できっちり補充するつもりで。。。。~

- ・まずはこの 6 介条を参考に、毎日の食生活でできることをひとつ、ふたつと クリアしていき、食事の絶対量&回数を増やしていきましょう!
- 食べることもトレーニングです。

食べられない人や食が細い人は要注意!今後、「増量を成功させるため」にも、胃腸を慣らしながら食事量を増やし、しっかり食事をとる努力をしてください!

資料提供: JSAF(管理栄養士) 小澤礼子